



『KCA 加藤会長代行から会員のみなさまへ新年のご挨拶』

平成 30 年を迎え、会員の皆様には、日頃からサイクリングの健全な発展と普及、安全走行によるサイクリストのお手本として幅広くご活躍されていることを心より感謝申し上げます。今後とも自転車を通じて楽しく安全に活動されることを期待します。本年は、神奈川県サイクリング協会創立 60 周年プラスワンとして「60 周年記念懇親会」を開催します。多くの皆様のご支援により、この日を迎えることができました。そして、役員、スタッフ皆様のご尽力により、往時を懐かしむ 20 年間分の行事内容を網羅した冊子を配布するなど、思い出にも記録にも残る有意義な記念事業になると思います。

これを節目に会員の皆様には、協会運営により一層のご尽力をいただき、神奈川県サイクリング協会として一致団結してサイクリングを楽しむことで、地域発展に取り組まれることを切望いたします。末筆ではございますが、サイクリストの皆様の安全、且つ、人生を豊かにする自転車生活になることを心から祈念いたしまして新年の挨拶といたします。



神奈川県議会議員 加藤 元弥
(自由民主党、横浜市西区)

『2017 KCA のんびりサイクリング(幕末の生麦事件を偶ぶ歴史ポタリング)』

2017年7月9日(日)

快晴、日差しは暑いも日陰に入ると風は爽やかです。受付開始前より走行と輸行走行で集合場所の貝の浜緑地に続々と集まり定刻前に 28 名の受付を終了しました。久しぶりの再会、あちらこちらで個別の挨拶と大きな輪になり、笑い声で盛り上がっている姿が印象的でした。

定刻となり協会の高桑副理事長の司会により、平野副理事長の挨拶、本日、特別参加の東京サイクリング協会の河野副会長よりご挨拶を頂きました。そして担当浅見より今回の「のんびりサイクリング」コース内容を説明し集合写真を撮り、本日も安全走行でとの声を掛け合いスタートいたしました。まず最初に近代日本の幕開けとなった「生麦事件を偶ぶ(現場跡)案内板」を確認・見物後、鶴見川の潮田の渡し跡を見学、トイレ小休止して横浜に別れをつけ川崎へ向かう途中グループ毎に昼食用の弁当購入と水分補給をしつつ川崎市街地を見ながら六郷橋(多摩川)を目指して六郷の渡し跡へ向かい定刻とおりに到着しました。

本日はチャレンジ神奈川 2017 六郷の渡し跡がチェックポイントになっており「のんびりサイクリング」の参加者

はダブルポイントをゲットいたしました。

チャレンジ受付場所には、YMCC 大湖さん、星野理事がおりポイント通過者は 33 名でした。合流地点ではチャレンジのみの参加者と交流・写真を撮りあったりして、いざ東京へ六郷橋を通過して橋の下(河川敷)の日陰でのんびりと昼食タイム、購入した弁当を三々五々で近況報告等の話と休憩後、多摩川沿いの堤防を走行し矢口の渡し跡(碑)を見物して最終目的地池上本門寺に向かって参加者全員無事到着いたしました。協会より挨拶(連絡事項説明)後、解散といたしました。

参加者の皆様は各自帰宅やグループで境内を散策や戦後のヒーロープロレスラーカ道山の墓もあり、途中見てきたと声をかけたり、木々の枝に掛けられた風鈴の音色が暑さを吹き飛ばしてくれました。その後、回目の再会と自宅迄の安全走行を誓いながら、全員無事に帰路いたしました。

サイクリストの皆さん、本当にご協力ありがとうございました。早速、来年の「2018 KCA のんびりサイクリング」企画に着手したいと思います。

[次頁に続く...]



事件当時の生麦村。
東海道にそった集落
の神奈川宿寄りのは
ずれ、リチャードソ
ン遺体発見現場（落
馬地点）近辺と見ら
れている

■写真: Wikipedia 引用



【貝の浜緑地にて】

理事:浅見 仁信

『新春の TSCC 初走り』

2018年1月03日、サイクリングクラブ TSCC さんによる初走り企画『箱根駅伝観戦&吾妻山で富士山と菜の花を見る』に参加させていただきました。この企画は KCA 加盟クラブ交流として、TSCC さんのクラブランにご一緒させていただき、ご案内のご協力をいただくものです。当日の行程は、平塚駅前交差点を午前 9 時出発し、大磯町役場前にて箱根駅伝を観戦します。観戦後は東海道を二宮まで進み、吾妻山公園にて散会となります。

天気は快晴で陽射しは暖かでした。参加者は 14 名（うち TSCC7 名、KCA 参加者 7 名）で、TSCC の脇さん先導により大磯をめざします。車道の左側を縦一列に進行し、停止の際にはハンドサインで後方に指示があり安心です。多人数の走行は交通信号によって分断されがちですが、先頭集団はすこし先で待ってくださるので、まとまりよく行動することができました。大磯町役場前の沿道には法大、東海大など多くの応援団が連なっていました。選手は二宮方面から緩い上り坂を駆け上がり、下り勾配となった役場前の直線路を走り抜けていきます。私達サイクリスト一人ひとり応援小旗を頂戴し、各校の健闘を盛りあげました。

どちらの応援団もフェアプレー精神を発揮し、他校選手が通過する際にも「がんばれー！」と声援を送っていたのが爽やかでした。すべての出場校を見送った後、太平洋自転車道を経由し二宮の吾妻山公園に向かいました。それぞれの自転車は二宮町役場の駐車場に駐輪し、標高 136m の吾妻山に徒歩登頂しました。なだらかな山頂は全周を見まわせる大パノラマです。東に洋々たる相模灘、西に雄大な富士山の眺望を堪能しました。サイクリングクラブ TSCC さん、新年の初走りとして正月湘南の風物を満喫させていただきました。まことにありがとうございました。



【吾妻山の山頂にて】

YMCC: 大湖 茂

『初詣サイクリング(森戸海岸から望む富士山)』

2018年1月14日(日曜日)

平成 30 年の初詣サイクリングは、葉山の総鎮守として近郷近在より多くの参拝者が訪れている湘南葉山の森戸大明神へ詣でます。富士山が見える海岸で早春の景観を堪能いたしました。もう一つのロケーションであります、海岸への降り口では石原裕次郎も『待っているぜ!』ということで、恒例の初詣サイクリング大会は、1月14日(日曜日)に、新年の風物誌として葉山の総鎮守として、
【次頁に続く…】



【平野副理事長の挨拶】

近郷近在より多くの参拝者が訪れ、富士山が見える海岸で早春の景観を堪能し、一年の交通安全祈願をいたしました。当日の天候は、2018年、年頭のKCA行事にふさわしい日本晴れに恵まれ、絶好のサイクリング日和でした。会場は森戸神社手前の橋を渡った海岸であったため、海岸よりの冷たい風に煽られ、急遽、風を避けるため海岸より5m位低くなった川縁で開催しました。参加者は事前申込者の40数名で、予定通り10時30分より集合写真を撮り、KCA会長代行の加藤さん、官房長官殿の秘書官であります新田さんと副理事長の平野さんより年頭挨拶に始まり、各クラブ代表者および個人会員による新年の挨拶と今年の抱負等を披露した賀詞交歓会が行われました。

今回は要項にご案内をしました「ビックラン表彰」は都合により実施しませんでした。星野理事より2月に開催予定の「KCA 創立 60 周年+1 懇親会」の諸事項について伝達をして終了となりました。その後、参加個人会員・クラブ会員毎に森戸大明神で参拝をして自由解散といたしました。初詣サイクリストの皆さん、冷たい風にもメゲズ参加して頂きありがとうございました。

今年もよろしく願い申し上げます。とともに「来年も元気で会いましょう!!」と声掛け合いました…。



【森戸大明神内みそぎ橋下の河岸にて】



【森戸大明神内駐車場より撮影】

理事 本田 哲行

『KCA 創立 60 周年+1 記念懇親会』

記念懇親会での古屋理事長挨拶

皆さまこんにちは、神奈川県サイクリング協会の 60 周年おめでとうございます。

60 周年記念の行事が 1 年過ぎてしまいましたが、曲がりなりにも今日を迎えることが出来誠にありがとうございます。 “とにかくおめでとうございます。”

思い出すと、箱根の全国ラリーの時、買ったばかりのライトエースの新車でヨコスカの幅君と修理班と落後者拾いの担当でした。茅ヶ崎で「橋の欄干とキスして走れなくなった参加者がいる」と連絡があり、当時茅ヶ崎のミヤタ工業がエイドステーションでもありました。自身ミヤタ工業は顔パスで入れましたので守衛さんに頼み守衛

[次頁に続く…]



【古屋理事長の挨拶】

所の裏で大師の臼井さんと「への字に曲がったフレーム」を修理して箱根にと元気に走り出して行きました。箱根の坂では落後者が多くなるべく重症の方を上まで運び、その時新車のドアロックを壊されてロック効かない状態で「パカパカ」と、いいながら最後まで活躍。

金時山、足柄峠、長尾峠と県境まで走り帰り着いたら「宴会の真最中」この会場はおなじみの 箱根小涌園 この小涌園も今年の箱根駅伝を最後に59年の幕を下ろしました。神奈川県サイクリング協会も「幕をおろさない様」とと少数で支えております。一昨年は関東ラリーでは参加いただき、又はスタッフ、ボランティアとお手伝いいただき誠にありがとうございました。

この会を開催にあたりどこからも援助等なく神奈川県サイクリング協会の会員皆さまの会費の一部を「積立てきた事」でまかないました。とにかく会員の皆様に「還元したい」と試行錯誤をしてスタッフの英知の結晶としてこの記念品を神奈川県サイクリング協会の会員の皆さま全員にお届けします。差し迫った問題で切羽詰まっておりますので皆様のなお一層のご支援ご協力をお願いいたします。私のあいさつに代えさせていただきます。おめでとうございます。



【平野副理事長 司会の挨拶】

懇親会 式次第

神奈川県サイクリング協会 60周年 記念懇親会
2018.2.4. ロイヤルホールヨコハマ 5F リビエラ

受付 13:30~

- | | | |
|-------------|--|--|
| 1. 記念写真 | 撮影：理事 星野 成人 14:00~ | |
| 2. 開会 | 司会：副理事長 平野 学 ※ 照 禱 | |
| 3. 菅 義 偉 | 神奈川県サイクリング協会 会長 祝辞
☆ 代読 菅義偉会長代行：加藤 元弥 氏
☆ 紹介 菅義偉 事務所：新田 章文 氏 | |
| 4. 古屋 保雄 | 神奈川県サイクリング協会 理事長 挨拶 | |
| 5. 斎藤 文夫 | 神奈川県サイクリング協会 名誉会長 祝辞 | |
| 6. 表彰式 団体の部 | ☆ 表彰状代表：ヨコハマサイクリングクラブ 大竹 清 様
☆ 感謝状代表：神奈川県自転車商協同組合 理事長 矢島 定昭 様 | |
| 7. 表彰式 個人の部 | ☆ 表彰状代表：ヨコスカサイクリングクラブ 鈴木 正泰 様 | |
| 8. 乾 杯 | ☆ 全加盟クラブ代表：大師サイクリングクラブ 高橋 一行 様 | |
| 9. 御歓談 | フリー・ドリンク | |
| 10. 散 会 | 15:50~退出 16:00 | |

※ 参加者の皆様へお願い 懇親会で撮影した写真については、協会広報などの目的でKCA ニュース他へ掲載する場合がございます。

Designed by Savita Koshino



【記念懇親会会場での撮影風景】



【斎藤名誉会長の挨拶】



【表彰式団体の部(代表:ヨコハマ CC)】

60周年記念懇親会 ロイヤルホールヨコハマ 5F

リビエラ 2018.2.4. 14:00~16:00

50周年式典を実施しなかったため、20年越しの記念の宴席となりました。豪華な料理と飲み放題にしましたので参加者から「相当、奮発(補助)したなあ!!」と声が挙がりました。

記念品なども含めて、ギリギリまで緻密に交渉して中身を充実させつつ費用節約への配慮を実現した結果です。各加盟クラブ相互の親睦を図り自由な意見を交換して楽しくご歓談して欲しいという意味を込めて、記念式典ではなく「懇親会」としました。参加者も加盟クラブ代表者等に限定せず会員の皆様に参加していただくことを意識したご案内としました。

祝辞や表彰式をスムーズに進行する配慮をした結果、55分の予定を25分で済ませることが適い、ノンビリとご歓談の時間を設けることができました。ドレスコードなしの服装も固くならないような気配りをしました。

記念品は、KCA マーク刺繍ワッペンを付けたトート・バッグにさせて頂きました。汎用的に使える物としてA4クリアホルダーが入る大きさで仲間との会合や簡単な買い物などに使える丈夫な帆布生地に60th Aniv.を入れたワン・ポイントのKCA マーク入りとしました。KCA バッジを復刻作成して欲しいとの声の代わりにワッペンを別売りとしました。冊子は、事業活動報告にプラスして読み応え十分となるように様々な工夫をしました。使い切りとなる式次第や目次を省き全体の流れ/リズム感のある構成にすることで34頁に凝縮した内容の濃いものになったのではないかと思います。



【表彰式個人の部(代表:ヨコスカ CC)】



【記念懇親会の様子】

[次頁に続く...]

高級ケント紙で綴込みも豪華にしつつ掛かる費用の数分の一にまで節約しました。

持った時に重量感があります。

KCA 会員の皆さまのトート・バッグと冊子は、2月28日に発送を完了しましたので、お手元に届けられるのは、3月初旬の予定です。いましばらくお待ちください。

記念写真は、天井の空気口やスポット・ライトの写り込みのレタッチ、全体トーン調整を施したので綺麗な仕上がりになっていることと思います。当日の参加者のみに配布させていただきました。

60thのKCAマーク入りの表彰状は、感謝状を含み団体：15組織、個人：32名です。個人の方々には、記念になるようにと特別製の金ワッペンを添えさせていただきました。

70周年は、皆さまにとっても益々ご高齢になり、若手に切り替わりがなければ厳しい状況です。

現行理事も日当どころか理事会以外の交通実費も貰えず電話代なども持ち出しで孤軍奮闘している状態です。

来年度の事業計画においては予算の健全化運営・立て直しをする考えです。理事とお客さんの関係ではなく、仲良く楽しいサイクリングを仲間として皆でもって支えていくようにお願いしたいですね…!!

「One for All, All for One

一人は皆のために、皆は一人のために」



【ヨコスカ CC】



【大師 CC】



【ヨコハマ CC】

理事 星野 成人 & 本田 哲行

『募金に善意のご協力ありがとうございました』



02/04 懇親会に際し、募金額 24,607 円を賜りました。

02/05 この全額を「あしなが育英会」に寄付しました。

寄付金は、親を亡くした遺児の奨学を支援します。

みなさまの善意のご協力に厚くお礼申し上げます。

YMCC: 大湖 茂

新規入会・更新手続きをお願いします

会員更新の時期となりました。2月8日付け送付資料をご覧になり、更新申込書にご記入のうえ年会費専用口座に会費をお振込みくださいますようお願い申し上げます。

KCA News 編集部

『編集後記』

「KCA News No.109」をお届けします。

本号が会員の皆さまのお手元に届くころには、厳しい寒さからやっと解放され、2018年平昌オリンピックで日本選手団がメダルラッシュに沸いているころかも知れませんが、体調管理には十分留意して頂きますようよろしくお願い申し上げます。また、本号がこの1年間の走りを振り返り、来年度のより一層、楽しく・安全な走りを目指す「準備・計画」のきっかけになれば幸いです。

今後とも当協会のweb-KCA.com ページを含め、広報活動の更なる拡充を考えておりますので、会員みなさまのご支援・ご鞭撻を宜しくお願い申し上げます。

理事:本田 哲行